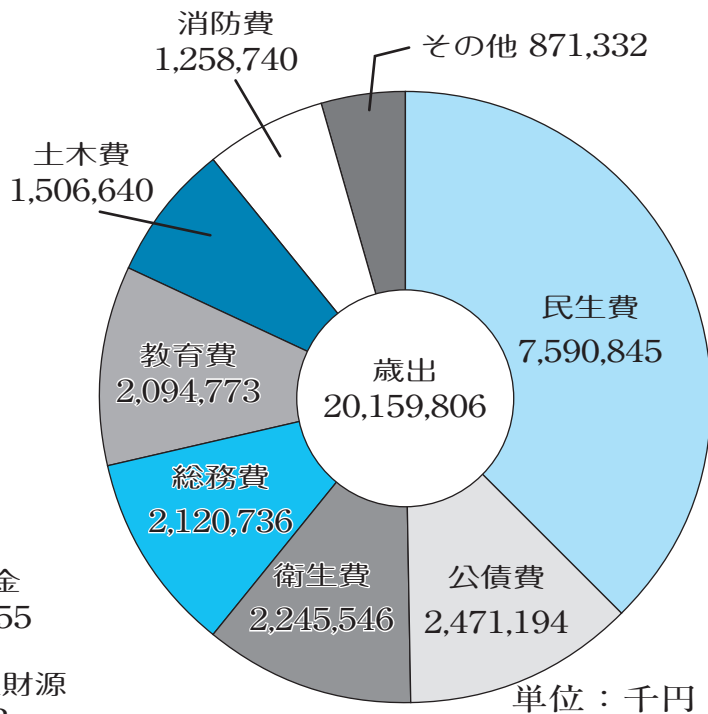
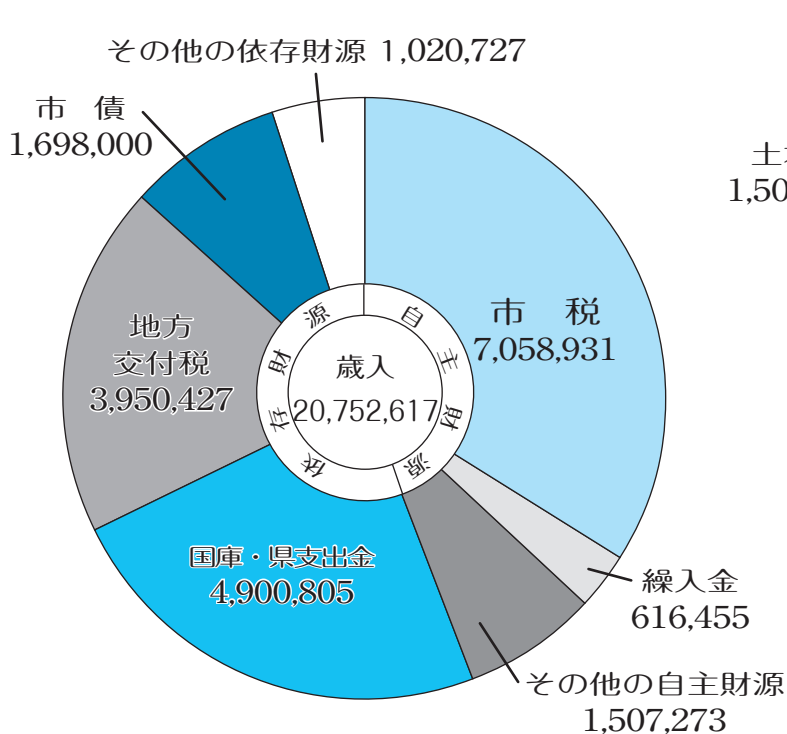


# 平成25年度決算を公表

記号の見方 時日時 会場 内容 対対象 定定員 費参加費 申申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

本市の財政状況を知っていただくため、平成26年12月市議会定例会で認定された平成25年度決算のうち、市政運営の基本的な経費を計上する一般会計の状況をお知らせします。

財政局  
443-1117



※表示単位未満四捨五入のため、内訳と合計額が一致しない箇所があります。

## 特別会計の歳出決算額など

国民健康保険	95億8,793万1千円
うち保険給付費	62億0,299万0千円
後期高齢者医療	3億7,728万4千円
うち広域連合納付金	3億7,226万3千円
介護保険	36億0,936万8千円
うち保険給付費	35億0,414万9千円
下水道事業	14億4,412万4千円
水洗化人口	19,325人
水道事業	14億4,703万4千円
給水戸数	14,263戸
給水人口	38,482人

## 主な基金の残高状況

一般会計財政調整基金	12億0,651万1千円
塵芥処理施設建設改良基金	657万6千円
し尿処理基金	8万9千円
用排水路建設改良基金	1億4,828万5千円
教育施設建設改修基金	3,468万6千円
減債基金	865万9千円
青少年育成基金	992万8千円
地域振興基金	198万1千円
地域福祉基金	2,301万0千円
落花生の郷やちまた応援寄附金によるまちづくり基金	642万9千円
文化会館建設基金	117万0千円
野球場建設基金	172万6千円
東日本大震災復興基金	561万9千円
地域の元気臨時交付金基金	2,000万0千円

○**一般会計**  
平成25年度の歳入総額は20億7,526万1千7百77円、歳出総額は20億1,598万8千459円、歳入歳出の差引総額は5億9,281万1千円となりました。

この中には26年度に繰り越した事業費などに充てる財源549万9千4百円が含まれていますが、これを差し引いた実質収支は5億3,781万7千円となりました。

○**歳入**  
歳入では、自主財源の中心である市税のうち、市民税は減少したものの、固定資産税やたばこ税が増加し、前年度と比較して1億6,590万(1.5%)の増となりました。

また、依存財源である地方交付税は前年度と比較して1億1,661万4千円(2.9%)減少したものの、国庫補助金や強い農業づくりのための県補助金等が増加し、前年度と比較して5億2,634万5千円(12.0%)の増となり、歳入全体に占める自主財源の割合は44.2%、依存財源は55.8%となりました。

○**歳出**  
歳出に占める割合が最も高いものは民生費で、障害者自立支援給付事業費や生活保護費などの増加により前年度と比較して2億7,940万(2.8%)の増となりました。

また、農林水産業費は県補助金を活用した強い農業づくりのための補助を行ったことにより、前年度と比較して2億5,970万5千円(10.7%)の増、土木費は主要な生活道路を整備したことなどにより、前年度と比較して9,240万4千円(6.5%)の増、教育費は朝陽小学校の改修事業を実施したことなどにより、前年度と比較して4億2,001万9千円(25.1%)の増となりました。

○**基金残高の状況**  
基金には、財政運営を計画的に行うために積み立てるものと、特定の目的のために資金を維持し、または積み立てるために設けられるものがあります。

なお、一般会計に属する主な基金の25年度末の残高状況は左表のとおりです。

○**特別会計**  
特別会計とは、国民健康保険などの特定の事業を行うための会計と、水道や下水道事業など法律により独立採算を原則とする会計をいいます。

なお、特別会計における決算の状況は左表のとおりです。